



2019年12月2日

各 位

会 社 名 株式会社ジェイ・エス・ビー
 代表者名 代表取締役社長 田中 剛
 (コード番号：3480 東証第一部)
 問合せ先 執行役員管理本部副本部長
 兼経営管理部長 大仲 賢一
 (TEL. 075-341-2728)

業績予想の修正及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2018年12月13日に公表いたしました2019年10月期通期（2018年11月1日～2019年10月31日）の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年10月期通期の連結業績予想の修正（2018年11月1日～2019年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	42,085	3,121	3,030	2,041	428.54
今回発表予想（B）	42,660	3,420	3,340	2,290	480.33
増減額（B－A）	575	299	310	249	-
増減率（％）	1.4	9.6	10.2	12.2	-
（ご参考）前期実績 2018年10月期	38,940	2,958	2,890	2,078	462.42

（業績予想修正の理由）

通期の連結業績予想につきまして、不動産賃貸管理事業において、当初計画を上回る物件管理戸数の増加に加え、借上・自社所有物件に係る高水準の入居率維持に伴い、家賃関連売上高が堅調に増加いたしました。

一方では、基幹システム刷新に伴い、新システムへの熟練度の定着過程における人件費の増加等、売上総利益に対する一過性の圧縮圧力はあったものの、販売費及び一般管理費では、広告宣伝費をはじめとした費用の縮減に努めたことにより、当初計画に対して約10%の削減効果を実現する見込みとなりました。

以上の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益において、当初計画を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想について

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2018年12月13日発表)	0.00	41.00 (普通配当 41.00)	41.00 (普通配当 41.00)
今回修正予想	—	55.00 (普通配当 55.00)	55.00 (普通配当 55.00)
当期実績	0.00		
前期実績 (2018年10月期)	0.00	40.00 (普通配当 36.00) (記念配当 4.00)	40.00 (普通配当 36.00) (記念配当 4.00)

(配当予想修正の理由)

当社は、株主の皆様に対し、継続的かつ安定的な配当を実施するとともに、持続的な成長と企業価値向上のための積極的な事業展開や様々なリスクに備えるための財務健全性とのバランスを考慮した上で、業績に応じた利益配分を行うことを基本方針としております。

このような基本方針のもと、当期におきましては、株主還元の強化及び資本効率の向上と経営環境に応じた機動的な資本政策遂行を目的として、自己株式の取得（42,700株、約2億円）を実施いたしました。

また、今般の業績予想の修正や今後の当社における持続的な成長原資となる戦略的投資に向けた内部留保の確保等を総合的に勘案し、2019年10月期の配当予想につきましては、前回予想から14円引き上げ、1株当たり55円に修正することといたしました。

(注) 上記の予想に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上